

令和5年度 関東中学校体育大会 第47回 関東中学校水泳競技大会要項

1 目的 関東中学校体育大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上と、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成する。また、スポーツの交流を通じて各都県間の親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。

2 主催 関東中学校体育連盟 東京都教育委員会 (公財) 東京都水泳協会

3 主管 東京都中学校体育連盟

4 後援 東京都中学校長会 (公財) 東京都体育協会 江東区教育委員会 江東区体育協会

5 期日 開始式 令和5年8月 8日(火) 12:15 開式 メインプール
 競技 8月 8日(火) 13:00 開始
 8月 9日(水) 9:30 開始
 8月10日(木) 9:30 開始
 表彰式 8月10日(木) 競技終了後準備ができ次第 開式 メインプール

6 会場 東京アクアティクスセンター (公認 50m)
 住所: 〒135-0053 東京都江東区辰巳 2-2-1
 TEL: 03-5534-6410

7 種目
 自由形 50m 100m 200m 400m 800m (女子) 1500m (男子)
 背泳ぎ 100m 200m
 平泳ぎ 100m 200m
 バタフライ 100m 200m
 個人メドレー 200m 400m
 フリーリレー 4×100m
 メドレーリレー 4×100m

8 競技順序

1日目 8月 8日(火)

1	女子	800m自由形	予選	5	女子	400m個人メドレー	予選
2	男子	1500m自由形	予選	6	男子	400m個人メドレー	予選
3	女子	50m自由形	予選	7	女子	4×100mフリーリレー	予選
4	男子	50m自由形	予選	8	男子	4×100mフリーリレー	予選

2日目 8月 9日(水)

9	女子	200m自由形	予選	22	男子	1500m自由形	決勝
10	男子	200m自由形	予選	23	女子	50m自由形	決勝
11	女子	200mバタフライ	予選	24	男子	50m自由形	決勝
12	男子	200mバタフライ	予選	25	女子	200m自由形	決勝
13	女子	200m背泳ぎ	予選	26	男子	200m自由形	決勝
14	男子	200m背泳ぎ	予選	27	女子	200mバタフライ	決勝
15	女子	200m平泳ぎ	予選	28	男子	200mバタフライ	決勝
16	男子	200m平泳ぎ	予選	29	女子	200m背泳ぎ	決勝
17	女子	4×100mメドレーリレー	予選	30	男子	200m背泳ぎ	決勝
18	男子	4×100mメドレーリレー	予選	31	女子	200m平泳ぎ	決勝
19	女子	400m個人メドレー	決勝	32	男子	200m平泳ぎ	決勝
20	男子	400m個人メドレー	決勝	33	女子	4×100mフリーリレー	決勝
21	女子	800m自由形	決勝	34	男子	4×100mフリーリレー	決勝

3日目 8月10日(木)

35	女子	400m自由形	予選	48	男子	100mバタフライ	決勝
36	男子	400m自由形	予選	49	女子	100m自由形	決勝
37	女子	100mバタフライ	予選	50	男子	100m自由形	決勝
38	男子	100mバタフライ	予選	51	女子	100m背泳ぎ	決勝
39	女子	100m自由形	予選	52	男子	100m背泳ぎ	決勝
40	男子	100m自由形	予選	53	女子	100m平泳ぎ	決勝
41	女子	100m背泳ぎ	予選	54	男子	100m平泳ぎ	決勝
42	男子	100m背泳ぎ	予選	55	女子	200m個人メドレー	決勝
43	女子	100m平泳ぎ	予選	56	男子	200m個人メドレー	決勝
44	男子	100m平泳ぎ	予選	57	女子	400m自由形	決勝
45	女子	200m個人メドレー	予選	58	男子	400m自由形	決勝
46	男子	200m個人メドレー	予選	59	女子	4×100mメドレーリレー	決勝
47	女子	100mバタフライ	決勝	60	男子	4×100mメドレーリレー	決勝

※競技時間については、監督者会議及び東京都中学校体育連盟水泳部ホームページで知らせる。

9 参加資格

(1) 都県中学校体育連盟加盟の学校に在学、地域スポーツ団体は都県中学校体育連盟に登録され(以下 登録地域スポーツ団体)、競技要項により、関東中学校体育大会の参加資格を得た者とする。参加する生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、令和5年6月30日までに、都県中学校体育連盟を通じて(公財)日本中学校体育連盟に申し出、承認を得た生徒については、この限りではない。

(2) 同一年度の本大会の予選に係わる地区大会および本大会の参加については、同一競技において1度のみとする。

※ 地区予選に参加後、転校をした場合、転出先での地区大会及び本大会に出場することは認めない。

(3) 夏季大会に限り、同一年度の参加は全競技を通じて一人1競技とする。

(4) 大会参加料を納めること。(登録選手は、一人一律2,000円。リレー種目の補欠も同様。)

(5) 参加資格の特例

① 学校教育法134条の各種学校(1項校以外)に在学し、各都県中学校体育連盟の予選大会に参加し、関東中学校体育大会への参加資格を得た者。(登録地域スポーツ団体も同様)

② 参加を希望する各種学校、登録地域スポーツ団体は、以下の条件を具備すること。

(ア) 関東中学校体育大会の参加を認める条件

- ・ 関東中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- ・ 参加を希望する学校、登録地域スポーツ団体にあつては、学齢・修業年限が中学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
- ・ 各学校にあつては、部活動が学校教育の一環として、日常継続的に責任ある教員・部活動指導員のもとに適切に行われており、運営が適切であること。

(イ) 関東大会に出場した場合に守るべき条件

- ・ 関東中学校体育連盟大会要項及び規則を遵守するとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- ・ 大会参加にあつては、校長・教員・部活動指導員、登録地域スポーツ団体の代表者が引率するとともに、万一事故の発生に備え、傷害保険等に加入するなど万全の事故対策を立てておくこと。
- ・ 大会に参加する経費は、当該校、登録地域スポーツ団体が負担すること。

(6) 各都県全国大会予選大会で予選・決勝を問わず、第63回全国中学校水泳競技大会の標準記録を1種目でも突破した者及びチーム(含む同記録)は参加できない。

(7) 個人情報の取り扱い(利用目的)

大会主催者は、個人情報保護条例に関する法令を遵守し、関東中学校体育連盟個人情報保護方針・規定に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表・記録集等、その他、競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手は、これに同意する。

(8) 地域スポーツ団体等からの参加について

令和5年度全国中学校体育大会 水泳競技部、地域スポーツ団体等の参加の特例競技部細則に準じて参加するものとする。

令和5年度全国中学校体育大会 地域スポーツ団体等からの参加要件(抜粋)

① 地域スポーツ団体等が(公財)日本水泳連盟への団体登録が完了していること。また、同じ内容で

都道府県中学校体育連盟 に登録していること。（都道府県中学校体育連盟への登録の方法および登録費は、それぞれの中体連の方針による）

- ②地域スポーツ団体等の登録所在地の都道府県から参加すること。できない場合は学校から参加すること。
- ③地域スポーツ団体等で全国中学校水泳競技大会につながる 予選大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
- ④全国中学校水泳競技大会につながる予選大会(郡市大会等も含む)の申込締切から本大会終了まで出場団体の変更はできない。
- ⑤全国中学校水泳競技大会の要項にしたがうこと。

10 参加制限・プログラム編成

- (1) 1校(1登録スポーツ団体は1校扱いとする)1種目3名、1人2種目(リレー種目は除く)までとする。
- (2) 男女各種目のエントリーは、各都県6名までとする。ただし、800m自由形、1500m自由形、400m個人メドレーは、各都県3名までとし、リレー種目は、各都県3チームとする。
- (3) リレー種目については、6名まで申し込むことができる。出場資格を得たチームのなかで、全国大会に出場する者がいる場合、その者を除いてチーム編成する。
- (4) エントリー数に満たないレーンや空きレーンについては、開催都県で補充することができる。
- (5) 各都県エントリータイムの速い順に最終組→1組で編成する。

11 監督・引率

- (1) 参加選手の監督・引率は、出場校(チーム)の校長・教員・部活動指導員、地域スポーツ団体等の代表者とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承認書)」様式9に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込時に提出する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
※「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。
- (2) 校長・教員・部活動指導員が引率できないと判断した場合、「関東中学校体育大会監督・引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者に引率及び監督の資格を認める。
外部指導者が引率・監督を務める場合は、所定の「コーチ申請書」様式8に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。
※「外部指導者」は、「関東中学校体育大会監督・引率細則」(10)外部指導者の規定の条件を満たしている者とする。(地域スポーツ団体等は該当しない)
- (3) 監督・引率者の特例 関東中学校体育大会の個人種目への生徒参加について、日常指導している校長・教員・部活動指導員・校長が適切であると承認した外部指導者が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り「関東中学校体育大会監督・引率細則」により、校長が引率者として承認した保護者の引率を認める。ただしその場合は、当該の校長は当該中学校体育連盟と協議し、様式4.5.6.7をもって監督依頼をしなければならない。(地域スポーツ団体等は該当しない)
- (4) 関東中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)・トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること、地域スポーツ団体等の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当していないものであることとしている。校長(代表者)はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
- (5) 地域スポーツ団体等からの引率について
令和5年度全国中学校体育大会水泳競技における地域スポーツ団体等からの参加選手引率規定に従う。

12 競技規則・競技方法

- (1) 2023年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則による。
- (2) 男女別団体対抗とする。
- (3) 予選は、各種目ともタイムレースで行う。予選は、10レーンで行う。
- (4) 決勝には、予選の結果上位10名(10チーム)が出場できる。ただし、棄権者が出た場合は、次点上位より順次出場権を与える。また、同記録で定員より増加した場合には、スイムオフを行う。ただし、800m・1500m自由形・リレー種目は、抽選とする。補欠が同記録の場合は、抽選により優先順位を決める。
- (5) 背泳ぎのスタート時は、バックストロークレッジを使用する。使用しない選手は、競技役員に申し出る。

13 表彰

- (1) 個人種目の各種目とも決勝上位3位までにメダル並びに賞状を授与し表彰する。4位から8位までに賞状を授与する。また、大会記録を樹立した者(チーム)には、新記録証を授与し表彰する。なお、新記録証は、同一種目・距離において1人1枚授与する。
- (2) 総合成績 男女優勝団体には、優勝旗・優勝杯並びに賞状を授与し表彰する。男女とも2位・3位の団体に賞状を授与し表彰する。また、4位から8位の団体に賞状を授与する。

14 入賞団体の決定

各種目、1位8点、2位7点、・・・8位1点(ただし、リレー種目は、1位16点、2位14点・・・8位2点)とし、総合得点の多い団体を入賞団体とする。総合得点と同じ場合は、次の順序に従って決定する。

- (1) リレー種目による得点が多い団体。
- (2) 入賞者数の多い団体。(リレーは、1名とする)
- (3) 1位の数が多い団体。
- (4) 2位の数が多い団体。(以下8位まで、これにならう。)

15 監督者会議

- (1) 日時 令和5年8月8日(火) 10:00開始
- (2) 場所 東京アクアティクスセンター (第二会議室)
住所: 〒135-0053 東京都江東区辰巳2-2-1
TEL: 03-5534-6410
- (3) 参加者 各都県中体連水泳専門部代表者
- (4) その他 各都県代表者は、参加団体に監督者会議資料を配付する。

16 参加申込み

- (1) 参加団体は、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、参加費を添えて各都県中体連水泳部部長・委員長に申込みをする。
- (2) 各都県部長・委員長は、一括して所定の申込用紙に必要事項を記入の上、(4)に提出する。参加料については、一括して大会実行委員会名義の銀行口座に入金する。
- (3) 締切りは、令和5年7月30日(日)正午必着とする。
- (4) 申込先

【参加申込先】

住所: 〒171-0042 東京都豊島区高松1-9-21
豊島区立千川中学校 中体連水泳部 小針 幸世宛
電話: 03-3956-8171

【参加料振込先】

金融機関名 ゆうちょ銀行
預金種目 普通預金 〇一八(店番号 018) 口座番号 7635271
口座名 東京都中学校体育連盟水泳部

17 開場及び練習時間

(1) 時間

日(曜日)	開場時刻	メインプール	ダイビングプール
7日(月)	前日練習は実施しない		
8日(火)	8:00	8:00~11:45 競技終了後30分間	8:00~競技終了30分間 ただし、開会式中は閉鎖。
9日(水)	7:30	7:30~9:15 競技終了後30分間	7:30~競技終了30分間
10日(木)	7:30	7:30~9:15	7:30~16:00

- (2) 混乱を避けるため、入場は選手を優先する。
- (3) 公式スタート練習を行う。
- (4) 選手控え場所・スタンドは、都県ごとに定められた場所のみを使用する。都県別割当は、会場に掲示する。

18 リレーオーダー用紙

(1) 提出時間

種 目	場 所	予 選	決 勝
フリーリレー	リゾリ ーション	8日(火) 13:00まで	9日(水) 13:00まで
メドレーリレー	デスク	9日(水) 9:00まで	10日(木) 13:00まで

(2) オーダー用紙提出後の変更は、原則認めない。

(3) 傷病などの理由により、やむを得ず変更する場合は、監督名により文書で提出する。その場合は、1回のみ変更を認める。

19 開始式・表彰式の参加

(1) 開始式

前年度優勝団体(2名) 選手ならびに監督は、会場スタンドにて参加

(2) 閉会式

男女別総合成績3位までの団体(優勝団体3名・2位及び3位の団体1名)

20 宿泊・弁当(別紙) 宿泊・弁当要項参照

21 問合せ先

住 所: 〒132-0025 江戸川区松江5-5-1

江戸川区立松江第一中学校 我妻 実咲

電 話: 03-3652-0197

FAX: 03-3652-0412

携 帯: 後日東京都中体連水泳部 HP に問い合わせ携帯の番号を掲載する

22 その他

(1) 会期間中における参加者の事故等については、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の適用を受ける。ただし、引率の保護者、地域スポーツ団体等は、適用外になるので、任意の傷害保険等に加入することが望ましい。

(2) 大会期間中の災害・Jアラートへの対応については、注意事項を掲示し、指示をする。競技の実施・再開については、各都県委員長と大会本部で協議し決定する。

競技運営細目

1 競技について

- ① 本競技会は、2023年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則って行う。
- ② 競技は予選10レーン、決勝10レーンで行う。進行はタイムスケジュール通りに行う。
- ③ 決勝は予選の結果上位10名が出場できる。11、12位の選手を補欠とし、棄権者が出た時は順次出場権を与える。
- ④ 決勝進出において、同記録で予定定数を超えた場合は、スイムオフを行う。ただし、女子800m・男子1500m自由形、および補欠が同記録の場合は、抽選によって優先順位を決定する。ただし、補欠3位以降の繰り上げは行わない。
- ⑤ 計時は自動審判計時装置を使用する。ただし、自動審判計時装置の誤作動の場合は手動計時を採用する。
- ⑥ 背泳ぎ種目・メドレーリレーについてはバックストロークレッグを使用し、折返し監察員が着脱業務を行う。また、レース毎に0レベルへの調整を行う。
- ⑦ 招集は、競技開始20分前から行う。本人確認のため、招集所にはADカードを持参すること。補欠の選手も同時刻に集合すること。招集所で水着の確認を行う。招集所は大会関係者室3に設置する。
- ⑧ 本競技会ではリゾリューションデスクを1階トレーニングルーム前に設置し、リレーオーダーの受付、棄権やプログラム訂正の受付等を行う。
- ⑨ 訂正(プログラム等)及び予選を棄権する場合は、所定の届出用紙に記入し、リゾリューションデスクに届けること。なお、決勝を棄権することは出来ない。傷病などの理由により、やむなく棄権する場合は各都県委員長を通じて速やかに文書で届け出ること。
- ⑩ ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- ⑪ 各組を、各都県1名ずつで組む。なお、エントリーのないレーンや空きレーンについては、開催都県で補充することができる。
- ⑫ 予選・決勝ともに横退水とする。
- ⑬ 予選、決勝ともに選手紹介を行う。尚、決勝はゲート紹介、入場とする。
- ⑭ 競技の結果については、電光表示板並びにホームページで行い、大会新記録、大会タイ記録を通告する。
- ⑮ 総合得点の発表については、表彰式内競技結果発表で行う。
- ⑯ 競技会が中止の場合、競技終了時点までの得点を採用し、団体対抗の順位を決定する。
- ⑰ リレーオーダー用紙の提出先及び最終締切り時刻は、以下の通りとする。

種目	提出先	締切	
4×100mフリーリレー	リゾリューションデスク	予選	8日(火)13:00
		決勝	9日(水)13:00
4×100mメドレーリレー	リゾリューションデスク	予選	9日(水)9:00
		決勝	10日(木)13:00

※ オーダー用紙提出後の変更は、原則認めない。傷病などやむなく変更する場合は、リレーに登録している選手のみ、各都県委員長を通じて速やかに文書で届け出ること。

- ⑱ 入場及び競技中は、BGMを使用する。
- ⑲ 競技に関する問い合わせがある場合は、監督は、競技終了後、すみやかに所属の都県委員長に行う。

2 表彰について

- ① 1位～3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。なお、4位～8位までの入賞者(チーム)には賞状を授与する。
- ② 表彰は、各種目男女で取りまとめて行う。
- ③ 予選・決勝を問わず、大会新記録を樹立した選手(チーム)全員に、新記録証を授与する。
- ④ メダル・賞状・新記録証は、各日1階リゾリューション横の賞状受け渡し所で各団体が受け取る。

- ⑤ 男女優勝団体には、優勝旗・優勝杯並びに賞状を授与し表彰する。男女とも2位・3位の団体に賞状を授与し表彰する。また、4位から8位の団体に賞状を授与する。

3 プールの使用について

メインプールとダイビングプールを使用し、サブプールは使用しない。(ダイビングプールをアップダウンプールとして使用する。)

(1) 開場時間について

8日(火)	9日(水)	10日(木)
8:00	7:30	7:30

(2) メインプール(50m×10レーン 水深3.0m)とダイビングプールを使用する。

① 使用時間

日(曜日)	開場時刻	メインプール	ダイビングプール
7日(月)	前日練習は実施しない		
8日(火)	8:00	8:00～11:45 競技終了後30分間	8:00～競技終了30分間 ただし、開会式中は閉鎖。
9日(水)	7:30	7:30～9:15 競技終了後30分間	7:30～競技終了30分間
10日(木)	7:30	7:30～9:15	7:30～16:00

② レーンについての詳細

ダッシュレーン	ペースレーン
1レーン ※電光表示板側から 10レーン ※ダイビングプール側から	2レーン

※混雑の状況によってはダッシュレーンを増やす。

※1日目は11:15から、2,3日目は8:45から公式スタート練習を行う。

(3) プール使用上の注意

- ① 必ずスイムキャップを着用すること。
- ② 各自紛失や忘れ物のないよう、荷物の管理をしっかり行うこと。
- ③ 水着等の盗難防止のためロッカー内には荷物を置かないようにすること。
- ④ ダイビングプールでの飛び込みは禁止とする。

4 注意事項・その他

- ① 全ての競技者は、全競技中、指示・動線に従って入場・退場を行う。
- ② 商標等に関する規定を守ること。特に、規定に違反したバッグ類を招集所に持ち込まないよう注意すること。
※【大切なことですから、本欄を読んで必ず守って下さい】を参照すること。
- ③ 記録証は、参加者全員に授与する。なお、記入については、参加団体に一任する。
- ④ 競技結果は東京都中体連水泳部のHPに掲載する。
- ⑤ 水着及び身体へのテーピングは、傷テープを含め禁止とする。ただし怪我によって必要な場合は審判長の許可を得ること。審判長の承認がなければ身体上のいかなるテープも許されない。
- ⑥ 各都県の横断幕は、1日目の監督者会議の時に回収する。
- ⑦ 応急処置や救急車の手配などの救護は大会本部が行うが、その後の対応については、各都県及び参加校の責任で対応すること。
- ⑧ 貴重品については、各都県・参加団体で責任を持って管理すること。
- ⑨ 更衣室はすべて裸足とする。プールサイドについては、内履き可とする。なお、大会役員、競技役員については、5の(2)に示したものとする。
- ⑩ 鳴り物を使用しての応援を禁止する。
- ⑪ 競技中のフラッシュ撮影は禁止とする。
- ⑫ 台風、落雷等の荒天時及びトラブル発生時には、各都県委員長と大会本部との協議の上、対応を決定する。
- ⑬ 場内の通行は、ADカードにより制限する。制限は、1日目12:00～3日目表彰式終了までとする。
- ⑭ 災害やJアラート及びトラブルや抗議等が発生した場合は、各都県委員長と大会本部で協議を行い、対応を決定する。

5 競技役員について

(1) 競技役員打ち合わせ開始時刻

	8日(火)		9日(水)		10日(木)	
	時間	場所	時間	場所	時間	場所
主任打ち合わせ	11:30	実行委員会控室	8:15	実行委員会控室	8:15	実行委員会控室
競技役員打ち合わせ	11:45	競技役員控室	8:30	競技役員控室	8:30	競技役員控室
終礼	競技終了後	競技役員控室	競技終了後	競技役員控室	競技終了後	競技役員控室

(2) 服装

上:(公財)日本水泳連盟競技役員ポロシャツ

下:(公財)日本水泳連盟競技役員スラックス(紺色のスラックス)

靴:白色運動靴(上履きとして使用しているもの)

(3) 各都県競技役員割当

① 割当人数

役職	開催県・東京	栃木	千葉	山梨	群馬	埼玉	神奈川	茨城
審判長	1							
副審判長	3	1						
出発合図員	主任 1	1						
泳法審判員	主任 1	1	1	1				
折返監察員	主任 1	3	4	4	5	5	5	5
機械操作員	主任 1							
コンピュータ操作員	主任 1							
通告員	主任 1							
招集員	主任 1							
合計	11	6	5	5	5	5	5	5

② 編成上の留意点

- ・開催都県以外の各県は、競技役員の割当を原則として、競技役員有資格者5名とする。
- ・次期開催都県(栃木県)については、副審判長・出発合図員を加え、競技役員有資格者6名とする。
- ・各県の割当で人員が不十分な部署については、開催都県で補う。
- ・泳法審判員・折返監察員などについては、2交代制となるように班編制を行う。それ以外の部署については、それぞれに検討し、適宜休憩がとれるようにする。
- ・上記以外の必要な部署については、開催都県で編成する。また、各都県で割当部署以外を希望する場合は、できる限り対応する。

会場使用について

1 開閉門時間および練習時間について

		8月8日(火)	8月9日(水)	8月10日(木)
開場時間		8:00	7:30	7:30
練習時間	メインプール	8:00~11:45	7:30~9:15	7:30~9:15
		競技終了~16:45	競技終了~17:30	
	ダイビングプール	8:00~16:45	7:30~17:30	7:30~17:00
		開始式中は閉鎖		
閉鎖時間	17:00	17:45	17:15	

2 入場口について

(1) 選手・監督・引率者の入場 (ADカードを申請している者)

- ① 2階東側エントランスより、建物に沿って並ぶこと。また、近隣の迷惑になるので必要以上に早く来ないこと。(詳細は会場図参照)
- ② なるべく各団体でまとまって入場すること。時間になったら、顧問・引率者を先頭に入場する。集合に遅れた場合は、割り込みをせずに館内で合流すること。
- ③ 引率者が正当でない場合の入場は認めない。
- ④ 入場したら電光掲示板下の各都県の受付で、ADカードを受け取ること。※ADカードは撮影許可証を兼ねる。

(2) 応援者の入場

3日間とも**9:00**~の入場とする。2階西側エントランスより、建物に沿って並ぶこと。(詳細は会場図参照)

(3) 競技役員・大会役員・来賓の入場

1階西側エントランスより入場する。

3 メインプール・ダイビングプール・更衣室・招集所への移動について

- (1) 会場図や表示に従い通行すること。
- (2) 更衣室前ゲートで選手ADカードを確認する。
- (3) 観覧席からプールサイド及び更衣室周辺への移動は、すべてサンダルなどの内履きのみとする。また、水着での通行は禁止する。
- (4) プールサイドからの移動の際は、体を拭いてから移動する。ダイビングプールから招集所及び更衣室までの通路は濡れたまま移動しないこと。

4 更衣室について

- (1) 更衣室は、更衣のみの利用とし、荷物はプールサイドに持っていくこと。放置された荷物は撤去する。
※朝のアップ時は混雑が予想されるため、アップ用水着を着込んで来場することを推奨する。
- (2) 更衣室のロッカーは使用禁止とする。また、飲食やスマートフォンカメラ等の使用は禁止とする。
- (3) 更衣室内では履き物を脱ぐこと。

5 アリーナについて

- (1) メインプール、ダイビングプール及びプールサイドをアリーナと規定し、商標規定に反しないように注意すること。
- (2) 競技中、アリーナに入れる者は競技役員・選手のみとする。監督・コーチは指定された場所のみとする。
- (3) 競技時間以外にアリーナに入れる者は、競技役員・選手・監督・コーチの AD カード携帯者のみとする。

6 練習用プールについて

(1) ウォーミングアップについて

- ①使用時間は、要項・細目で確認すること。
- ②安全上、アップ、ダウン時いずれもパドル、フィン、スノーケル、コード類等の道具類は禁止する。また、入水はダッシュレーンおよび公式スタート練習時を除いて、足からゆっくり入ること。
- ③レーンロープにぶら下がったり、つかまったりしない。

(2) ダイビングプールについて（サブプールの使用はできない）

- ①競技期間中、ウォーミングアップ、クールダウンいずれの目的でも使用することができる。
- ②使用方法については、メインプールでのウォーミングアップに準じ、パドル・フィン・スノーケル・コード類等の道具の使用などは禁止する。
- ③メインプールのアップ終了時間から男子と女子でレーンを分ける。また、荷物置き場も分けるので取り違いに注意すること。

7 控え場所について

- (1) 4階の東側 B ブロックの区域のみ都県で割り振られた場所で使用できる。座席や通路に敷物を敷くなどの占有利用は認めない。B ブロック 4階をストレッチスペースとして開放する。（詳細は会場図参照）
- (2) 1階及び2階エントランスは一般の方も利用する。トラブルを避けるため、自動販売機やトイレの利用を除き、原則エントランス部分の長時間滞在や利用を禁止する。

8 写真撮影について

- (1) カメラ・ビデオ（スマートフォン等も含む）での撮影時は「ADカード」または「撮影許可証」が見えるように携帯すること。
- (2) 撮影は所属選手の競技のみを認める。
- (3) 通路での撮影は禁止とする。原則自席から撮影すること。
- (4) フラッシュの使用を禁止する。

9 飲食、ごみの取り扱いについて

- (1) 会場内の飲食は、控え場所観覧席を使用すること。
- (2) ゴミは各自で持ち帰ること。会場や駅のゴミ箱に捨てないこと。

10 応援・保護者等の観覧について

- (1) 応援・保護者観覧に関しては、A ブロックの指定された範囲内で観覧できる。B ブロック選手・監督用の座席へ立ち入ることはできない。
- (2) 撮影の際は「撮影許可証」を首から見える位置に下げ、自席より撮影すること。フラッシュの使用は禁止とする。撮影許可証をダウンロードし、必要事項を記入の上、所属団体の押印がしてあるものに限る。夏季休業中など所属から印がもらえない場合は各都県受付に申し出ること。

1 1 駐車場について

(1) 駐車場は、アクアティクスセンター駐車場の利用は大会関係者のみとする。

事前申込団体以外は選手の送迎等入場も含めて不可とする。駐車場の利用は辰巳の森海浜公園第 1、第 2 駐車場を利用すること。なお、営業時間等は各自で確認し駐車すること。満車等で駐車できないときの対応等はできない。

(2) 団体バスを利用する場合は事前に申し出ること。

1 2 交通アクセスについて

○東京メトロ有楽町線 辰巳駅 徒歩 10 分

○JR 京葉線 潮見駅 徒歩 15 分

○りんかい線、JR 京葉線新木場駅 徒歩 20 分

1 3 会場使用上の注意事項について

(1) 会場内での盗難等には十分注意をし、貴重品は各団体でしっかり管理する。プールサイドには必要最低限の荷物の持ち込みとする。

(2) 不審者、不審物、その他館内での以上を見つけた際は速やかに場内の役員に知らせること。

(3) 万が一災害が起きた際には、役員の誘導に従うこと。事前に避難経路を確認するなど、自分の身は自分で守る用意を行うこと。

(4) 会場内でのミーティングなどは禁止とする。近隣住民への迷惑を考え、駅付近で滞在したりせず、速やかに帰宅すること。

(5) 会場へは、団体バス利用を除き、公共交通機関を利用して来場すること。また、路上駐車防止のため、自家用車での送迎も禁止する。

1 4 その他

(1) プログラムの販売は、2 階東側入口付近で行う。

(2) 競技結果の貼り出しは行わない。競技結果及び決勝スタートリストは東京都中体連水泳部ホームページで確認すること。

(3) 会場内では選手の安全を守るためにも、応援や大人数での会話の際など状況に応じてマスクを着用することを推奨する。

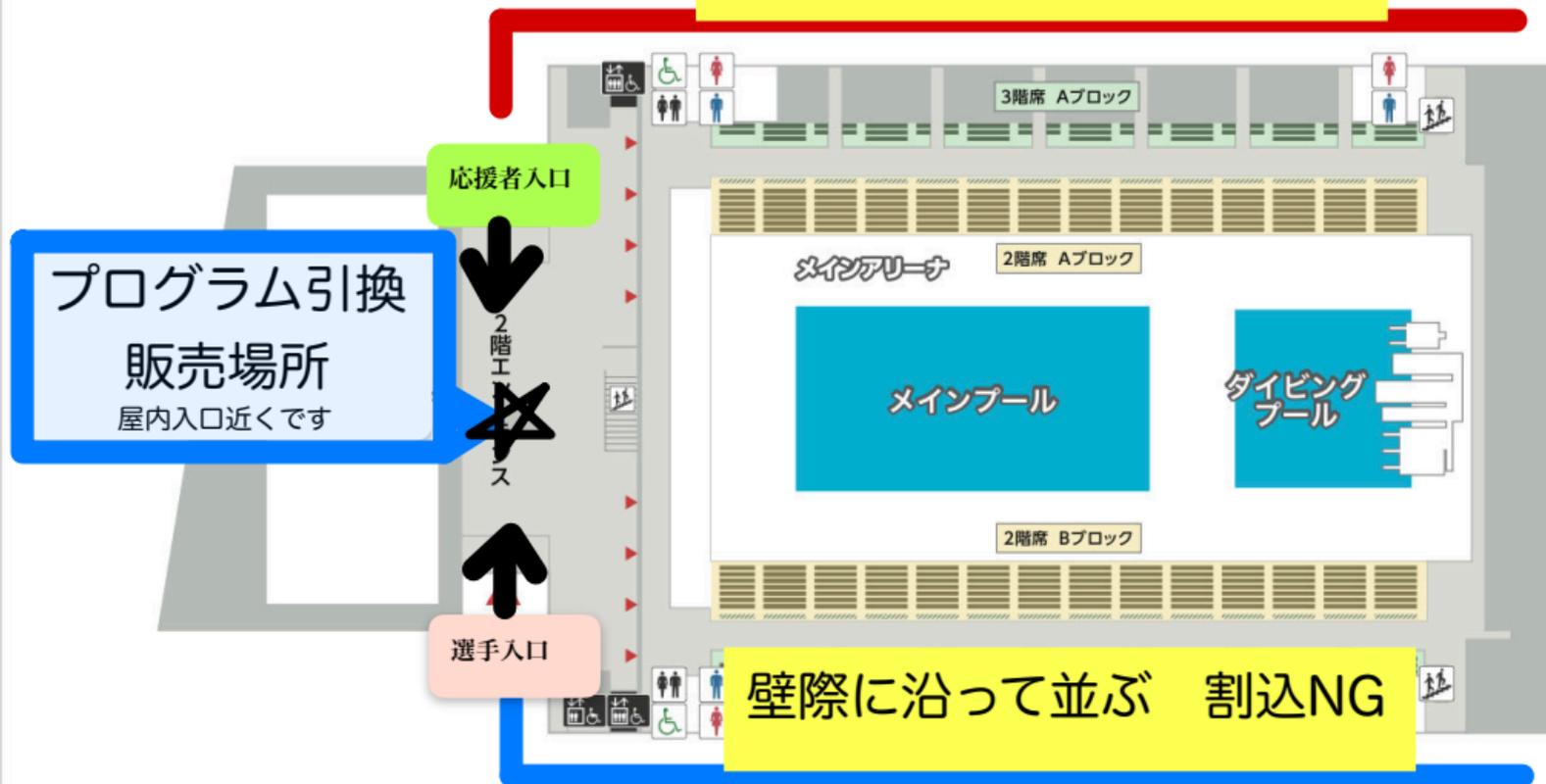
(4) 館内では空調管理をしているが、熱中症対策としてこまめな水分補給を心がける。

(5) 本大会での YouTube 等での配信は行わない。

(6) 大会に関する問い合わせは各都県代表者に申し出ること。東京アクアティクスセンターへの問い合わせはしない。



壁際に沿って並ぶ 割込NG

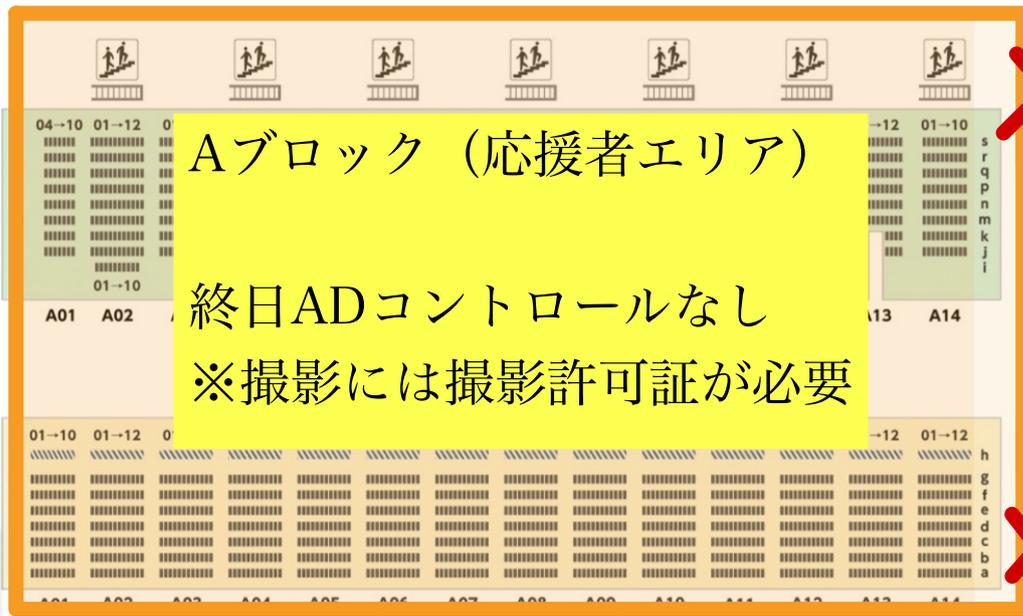


出入口



ダイビングプール側
階段利用NG

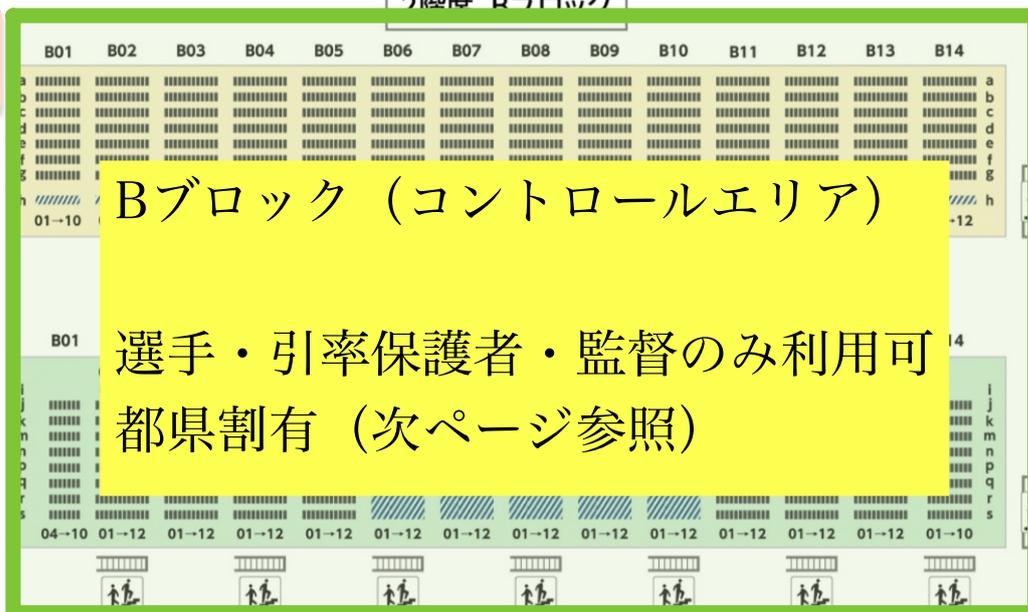
東京アクアティクスセンター メインアリーナ 座席図



2階席 Aブロック



2階席 Bブロック



山梨

栃木

茨城

群馬

埼玉

千葉

神奈川

東京

各都県ブースエリア

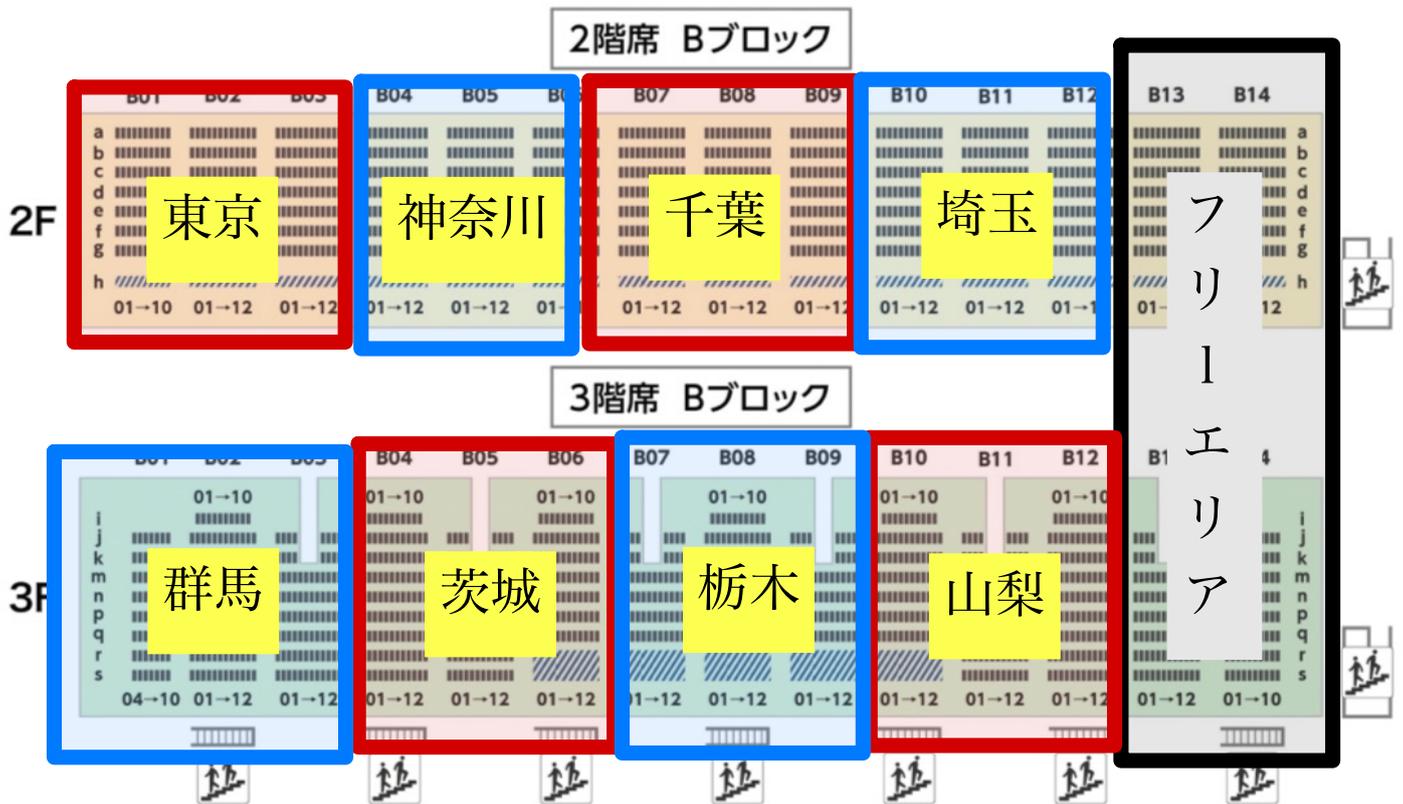
出入口



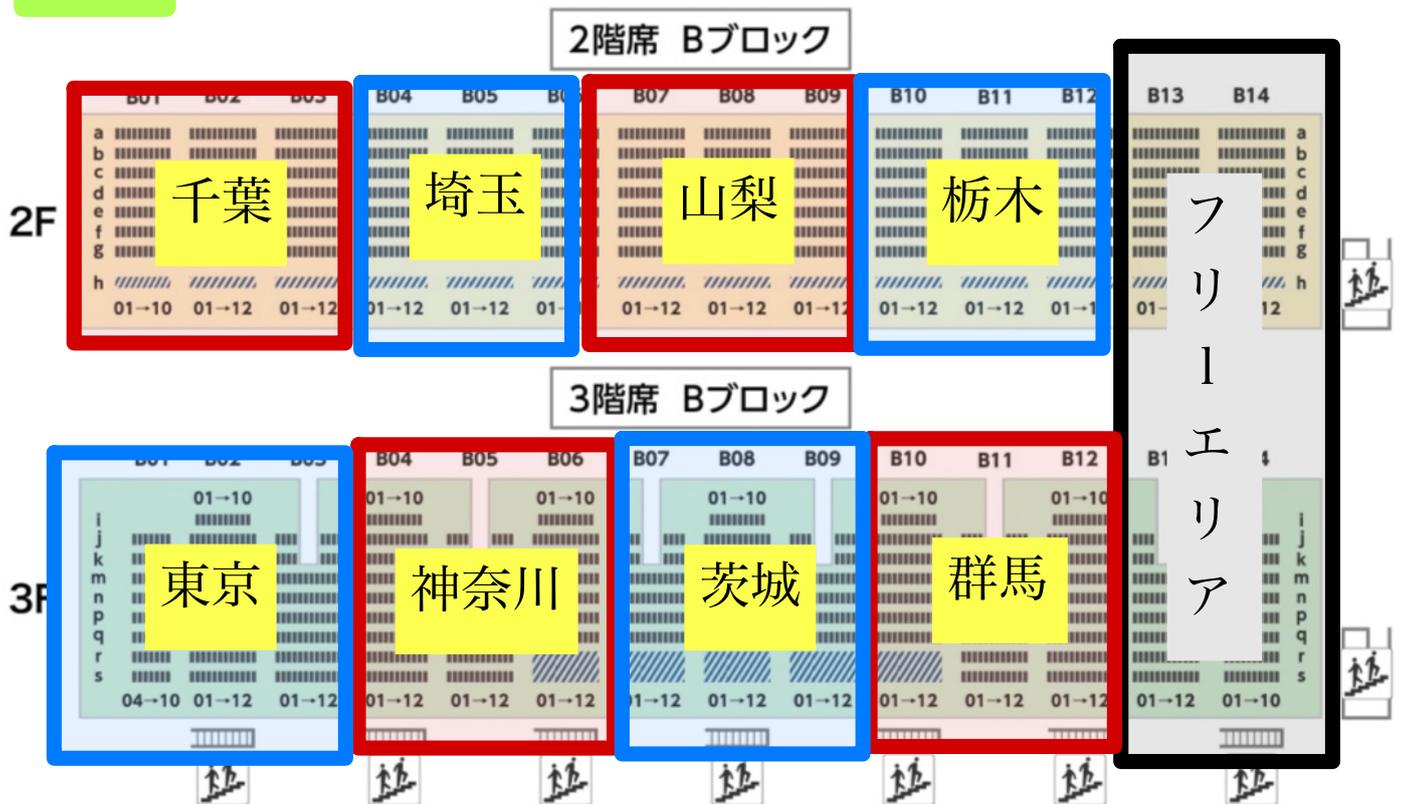
出入口



1日目

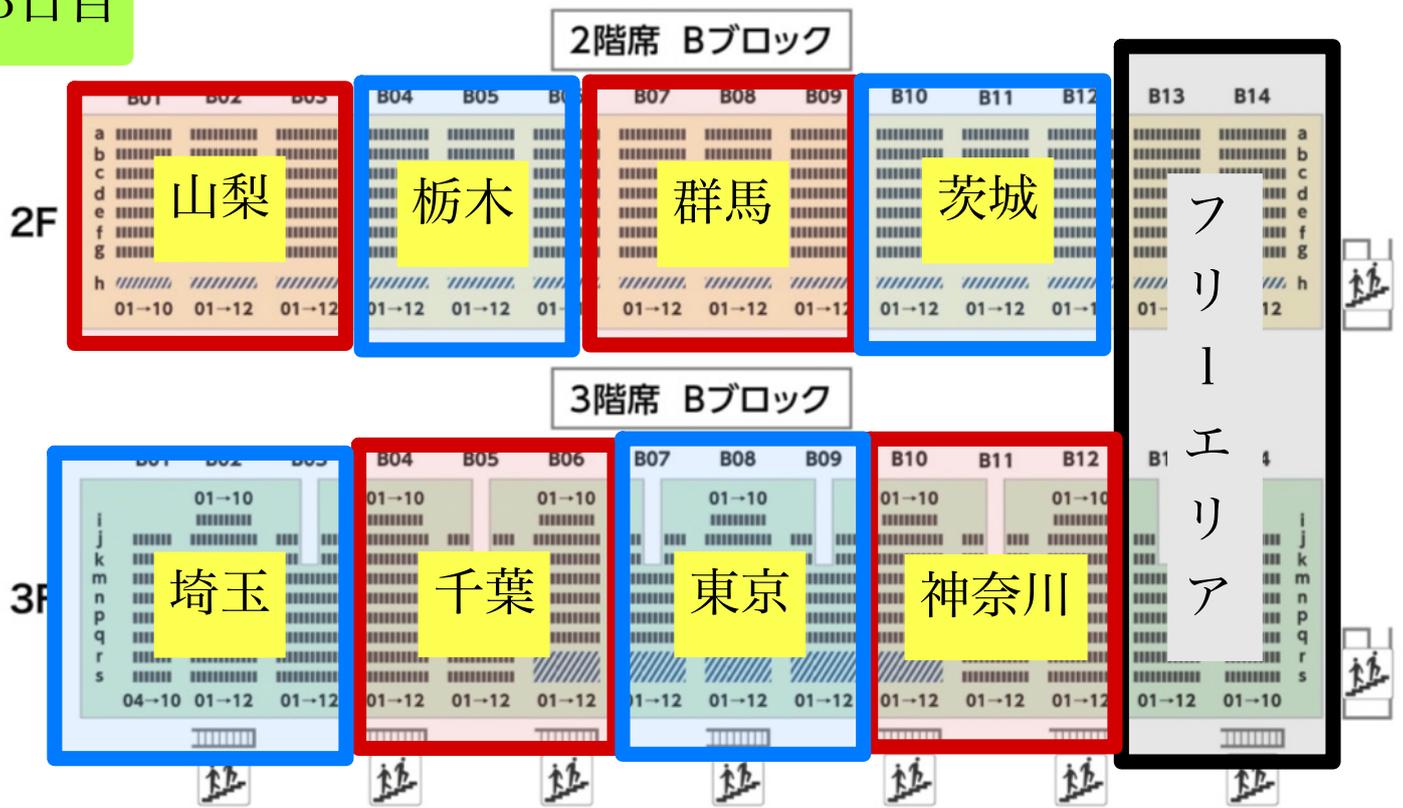


2日目



座席は詰めて譲り合って使用してください。フリーエリアは保護者引率の選手を中心にどの都県でも使用できます。各日終了後、荷物は車椅子スペースに固めて置いて帰ってOKです。最終日には忘れないようにしてください。

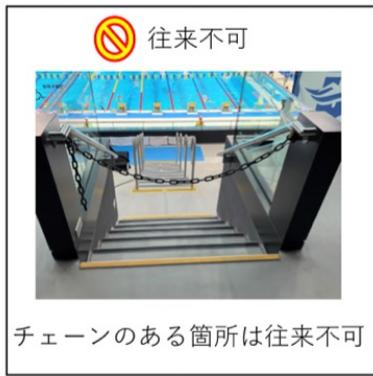
3日目



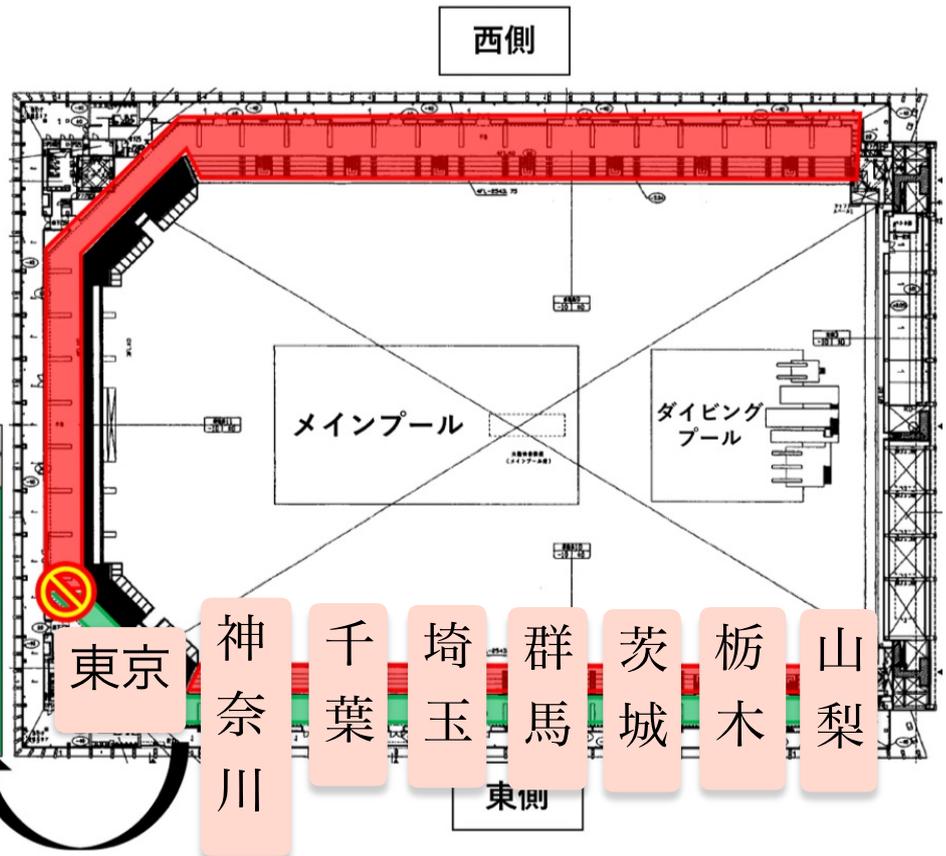
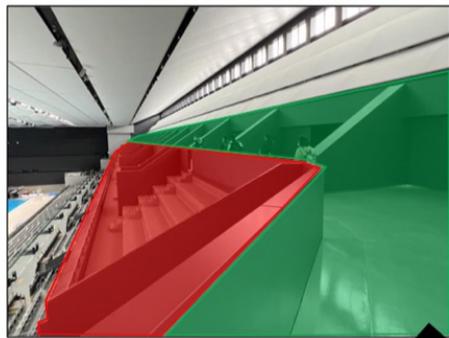
4階エリア 敷物使用可

※3日間固定

4 F



- 場所取り、敷物、往来不可
- 場所取り、敷物可



西側

東側



駐車場使用不可
 送迎等も禁止。必ず公共交通機関
 を利用すること。

競技役員のみ

一般利用者のみ

シャトルバス発着所

駐車場入口

駐車場出口

江東01系統
 連橋南詰

江東01系統
 連橋南詰

至
 潮見駅方面

路上は駐停車
 全面不可

1 F 入口利用は西側を競技役員、東側を一般利用者とする。
 選手、監督、引率保護者、応援者は2階の入口を利用すること



東京
アクアティクス
センター

辰巳の森
海浜公園

駐停車禁止区域

- ・ 警備員及び待機実行委員による巡回監視重点道路
- ・ 湾岸警察監視強化区域

旧
東京辰巳
国際水泳場

辰巳の森緑道公園

江東区夢

西側 (辰巳駅・辰巳の森海浜公園方面)

東京アクアティクスセンター

1階

出入口
9:00まで
閉鎖

朝一
競技役員
入口

管理
事務室

プール事務所

映像室

大会関係者室 1

大会関係者室 2

医務室

プールサイド
備品倉庫

競技役員控え室

競技役員
男子更衣室

競技役員
女子更衣室

実行委員会室

PCルーム

監視所

男子荷物置き場

赤台 赤台 赤台 赤台

階段
2Fへ

1階
エン
トラ
ンス

サブ
プー
ル

本部席

出発

1		1
2		2
3		3
4		4
5		5
6		6
7		7
8		8
9		9
10		10

メインプール

※こちら側から入水すること

ダイビングプール(アップ・ダウン)

ダ ウ ン 専 用	ア ッ プ 専 用	ア ッ プ 専 用	ダ ウ ン 専 用	使 用 禁 止				
男 子		女 子						
1	2	3	4	5	6	7	8	9

※こちら側から入水禁止

赤台 赤台 赤台 赤台
女子荷物置き場

50m種目
第3招集場

コーチ席 (コーチのみ)

50m荷物置き場

赤台 赤台 赤台 赤台

男子更衣室
(選手のみ)

大会関係者室 3

第二会議室

第1招集場

第2招集場

出入口

出入口

出入口

出入り禁止

選手・
コーチ側
観覧席
からの
階段

通行可

多目的室(館内備品倉庫)

東側 (新木場駅方面)

動線について

プールサイド・招集場・ダイビングプール(アッププール)へ行くには

- (1) 2階電光掲示板裏の階段から男女更衣室を抜けて行く (2) 2階奥のダイビングプール側の階段を降りて行く

- ①  控え場所・スタンド → 招集場 → スタート台まで
- ②  レース後 → ダイビングプール (ダウン) → 更衣室 → 控え場所・スタンド
アップ後 (ダイビングプールから) → 更衣室 → 控え場所・スタンド
- ③  控え場所・スタンド → 更衣室 → ダイビングプール (アップ)
- ④  コーチ . . . PCルームへ行く動線
- ⑤  50m種目の入場 & 退場動線 (ダイビングプールターン側の赤台に荷物・衣類を置いて第3招集へ行く)
- ⑥  通行禁止・立入禁止